

2009年度 父母連第3回代表者会報告(7月)

2009年7月11日(土)

司会：村松 記録：青木

【出席】

□保育園；19園 □保育部会：1名 □父母連事務局：6名

※本日は、保育場所が急きょ変更となりました。ご迷惑をおかけしました。

【配布物】

- ①レジュメ
- ②父母連ニュース第3号(世帯分)
- ③育成保護者交流会のお知らせ(各園2部ずつ)
- ④保育新制度についてのチラシ(世帯分)
- ⑤保育合研申込チラシ(各園5部ずつ)
- ⑥代表者会連絡網・会長会連絡網

1. 報告事項

(1) 父母連としての活動報告

- 6/23(火) 19:00～「民主教育をすすめる草加市民会議」担当者会 勤労福祉会館 第5会議室にて
6/25(木) 市長選挙立候補予定者へ「市長選挙候補者アンケート」郵送
6/27(土) 19:00～父母連事務局会 草加文化会館フリースペースにて
7/9(木) 「民主教育をすすめる草加市民会議」の公開質問状へ父母連としての要望項目を提出
7/9(木) 19:30～印刷作業(父母連ニュース) 草加文化会館ワーキングルームにて
***あおやぎ父母会より、お手伝いの方3名が参加してくださいました。ありがとうございました！**
7/11(土) 「第3回代表者会」草加市民体育館 第一会議室にて ※保育が文化会館託児室に変更

(2) 2009年度父母連アンケートの回収について

本日回収させていただきます。※本日現在、インターネット経由での提出はゼロです。

本日の提出物

- ①アンケート集計用フロッピーディスク、もしくはデータが入っているメディア
データの内容：アンケート集計結果、自由意見集計結果
- ②アンケート集計結果(プリントアウトしたもの)
- ③自由意見集計結果(プリントアウトしたもの)
- ③アンケート用紙(各世帯から回収した緑の用紙)

※本日本提出の園は、早急に集計をお願いします。提出は父母連メールからの添付をお願いします。

父母連メール info@soka-fuboren.org

***ExcelとWordの書式は父母連ホームページからも引き出せます！ <http://www.soka-fuboren.org>**

今後の流れ

- ・今後集計作業に入り、9月に集計結果を一覧にまとめて全世帯配布、今年度の傾向を分析
- ・自由意見の集計結果を10月に一覧にまとめて各園配布(各園で閲覧していただく)
- ・秋以降に行う予定の市長懇談会への要望項目として練り上げていく

連絡事項として

- ・アンケートの集計結果は、しばらく消去せず保管していただくように依頼。

(3) 市長選挙立候補者アンケートの進捗状況について

現在のところ、立候補予定者は3名。3名にアンケートを送付しており、うち2名からは回答を得ている状況。残りの1名については、アンケート送付の際に行き違いがあり、現在急いでまとめていただいている。全員の回答が出揃い次第一覧にまとめて世帯配布。代表者会に間に合わなかったため、各園代表者あてにEXPACK500で郵送の予定。届き次第早急に世帯配布をお願いします。

(4) 民主教育をすすめる草加市民会議提出の「公開質問状」への要望項目提出について

父母連と同様、民主教育をすすめる草加市民会議も市長選立候補者に公開質問状を送付する予定です。そこで父母連へ「保育関連の質問項目を挙げてほしい」との要請があり事務局で検討。以下のような文面としました。

「昨年以降の金融危機により、夫婦で共働きせざるを得ない家庭が急増し、現在急激に保育ニーズが高まっております。草加市では結果として09年4月現在、過去最高の保育申込者数を記録し、多数の保育園待機児童が入園を待っている状況です。一方で草加市では、家庭保育室を整備しつつ0歳児保育を段階的に家庭保育室へ移行する計画を打ち出しています。保育園を利用している父母からは「兄妹で別々の施設に通園するとなると送迎が二重になり負担」「一方を廃止して移行するのではなく、ニーズに応じて選択できるとよい」等の意見が寄せられています。年齢別に見て特に待機児童数の多い0歳児を対象とした、このような公立保育園からの保育廃止と移行についてメリットとデメリットをどのようにお考えですか、また待機児童対策全般についてどのような展望をおもちですか、お聞かせください」

(5) 9/26 育成保護者交流会について チラシ参照

今年で3年目を迎えた、第3回育成保護者のみなさんのための情報交換会です。人数が少なく、申請や更新等の手続きも多いため、とかく一人で問題を抱え込むことが多くなってしまいう育成保護者が横の連携をとり、必要なことは保育課へ要望していくための交流会です。ぜひ各園でのチラシ貼りだしと周知をお願いします。

場所：草加市文化会館 第2会議室 13：00～15：00

※出席対象者は、育成保護者のみならず、より多くの方に参加してほしい。

(6) その他

- ・きたうら保育園父母の会会長より『完全給食について』
 - ・ 現状は0～2歳は国から補助があるため保育園から主食を提供しているが、3～5歳は各家庭が持参する形になっている。
 - ・ 3年前より父母連アンケートを実施し、かつ、きたうら保育園で独自のアンケートを実施した。独自アンケートの99%の父兄が実費負担でも良いから主食を保育園で提供してほしいという結果になった。
 - ・ 上記の集計結果を受けて、草加市長、保育課と保育園に相談し、準備から4年経過後、昨年度からきたうら保育園では独自に完全給食を実施している。
 - ・ 試験期間として6月～9月の4か月、主食費は1人1食あたり55グラムで換算し、1ヶ月520円としている。また、主食費の父母会費と同時期に実施している。
 - ・ 今後の検討としては、食中毒が多いのは5月も提供したいため、期間の見直しをする。また料金を500円にするなど、父母会費と調整する。
 - ・ 目的としては、「食に関する安全」と「親の負担の軽減」
 - ・ 導入時の問題事項としては、①食器の数が足りない、②洗った後の保管場所がない（高温で保管しているため）ということで、お弁当箱は持参する。また、土曜日は人手が足りないため、主食はパンにする。
 - ・ 各園で事情があるため、保育園と相談、連携を取り実施する必要はある。
 - ・ 発注、会費の管理は栄養士さんに依頼している。
 - ・ 子どもたちの反応は「おいしい」という、先生たちも「子どもたちが良く食べています」という、園全体が良い雰囲気になっている。
 - ・ 食育の関連してやっていく取り組みでもある。（お米をとぐ、お米粒を残さず食べるという「勿体ない精神」）
- ・ 保育新制度についての学習会について
 - ・ 保育部会より紙芝居形式で実施。
 - ・ 老人福祉、介護保険と同じような形で、保育園の制度の変更する方針（質の低下）になっている。
 - ・ 例えば、給食費、土曜保育、時間外保育、延長保育などは、別料金の対象となる？
 - ・ 別途料金になると、保育者の観点からは、公立も独立営業法人化し、「保育料の滞納者は退園させる」や、「手のかかる園児は入園させない」という保育園側が園児を選ぶという状況が起こりうる。
 - ・ 2013年から実施するという計画である。保護者が直接保育園を選択できるなどメリットが取り沙汰されるが、保育難民が生まれる懸念もある。
 - ・ 保育園経営の民営化に伴い、料金の対する対価としてサービスを提供するという仕組みになってしまう。

2. 協議事項

(1) 2008年度代表者連絡網について

例年各園に配布しています連絡網ですが、現在最終確認中です。完成次第配布します。それまでに各園の代表者の方とコンタクトを取りたいというご希望がある場合は、父母連メールにてお問い合わせいただければ連絡先をお教えしますのでよろしくお願いします。

→配布を実施済み。取扱には十分注意することをアナウンスした。

(2) 全国保育合研 in 大阪 (7/25~7/27) 参加にかかわる交通費・参加費補助について

案内チラシWeb http://www.hoiku-zenhoren.org/gouken/imgs/41th_go-ken_reaf.pdf

ぜひご参加ください！世界的にもまれな15000人規模の大会です。保育に関する情報も盛りだくさん！父母連事務局から参加費と交通費に関しては一部補助が出ます！父母連事務局としては、会長の高山が代表として参加します。「保育制度」講座とシンポジウムに参加予定です。

日程：7/25土~7/27月

会場：舞洲アリーナ（大阪市此花区）

参加費：9500円（資料代込）

＜補助申請の方法＞

参加された方の領収証を9月の代表者会に御提出ください。一人当たりの参加補助（交通費と参加費）は、父母連全体で何名が参加するかにより、予算総額からの均等割りになります（予算額は50000円）。各父母会で周知をお願いします。



**参加証の下にある「領収書」を
9月代表者会にご提出ください**

(3) その他

3. 各園の父母会より

- ・（こやま）完全給食について、検討していく方向である。毎年、近隣の公園の虫の問題が出ているが、解消されつつある。
- ・（さかえ）新園舎の立ち上げの検討に入っている。地域住民より、送迎用の駐車上を作ってほしいという依頼があるが、アンケートの結果、作らない方向ではある。ただし、計画している駐車上は、さかえ小学校の校門近くであるため、安全面での考慮が必要である。
- ・（せざき）代表者会での情報をどのように父母全体に展開する方法を検討していきたい。
- ・（きたうら）なつまつり：誰がきつけするのか？などを検討中。釜の個数が少ないため、炊きあがったご飯はボールにうつし、各クラスに配膳している。今後は釜を購入して、
- ・（あずま）完全給食に移行すると、おかずの質が落ちるのではないかという懸念がある。新園舎になって
- ・（たかさご）アンケートの回収率を上げるため、各クラスに回収袋を掲示、連絡網を実施したところ、8割近くの回収率になった。
- ・（やはた）完全給食については父母会に展開して検討していきたい。駐車場を借りているが、足りないため今後の改善策について話し合いに行っていきたい。
- ・（やつか）新制度の紙芝居が分かりやすかった。東京では主食持参は2、30年前の話である。
- ・（やつかかみ）新制度では、保育園の私立幼稚園化が心配
- ・（しんぜん）父母のまとまりが良くなってきた。完全給食を希望している人は増えている。
- ・（きたや）初めて役員になった。代表者会はいろんな意味で勉強の場となっている。
- ・（あさひ）父母が力は合わせる必要がある。もっと発信する必要がある。
- ・（しのは）役員に引き継ぎが不十分であるため、毎年父母の会が同じような混乱が発生している。そのため、来年度の引き継ぎにしっかりやっていきたい。
- ・（ひかわ）バザーがないので夏祭りが親子の交流になるとよい。
- ・（にちまち）アンケートの結果としては、完全給食についての要望が多い。労力が必要ということがわかった。
- ・（しんえい）本年度より夏まつりを先生方の全員の協力を得られるようになった。完全給食については、今後アンケートを取るなどして、父母の意見を取りまとめたい。

- ・ (全体) 夏祭りの準備がメインである。完全給食
- ・ (保育部会) 保育課は旧あずま保育園を壊す方針である。備品などを新たに購入する必要などがあるため、再度利用することが難しい。第2きたうらの備品を再利用してはどうか？

5. 今後の予定

- ・ 7月14日(火)17:30~保育課訪問(今年度新体制の報告、現在の状況聞き取り)
- ・ 7月末 草加母親大会第1回実行委員会 事務局より参加
- ・ 7月末 第1回草加子育てのつどい実行委員会 場所未定
- ・ 8月中 父母連事務局会 場所未定
- ・ 9月12日 代表者会・会長会 場所未定 ※現在会場予約抽選中です。決定次第案内はかきでお知らせします
- ・ 9月26日 育成保護者会 別途案内はかきで連絡する。